

アジア情報室通報

Bulletin of the Asian Resources Room

第19巻第1号（2021年3月）

目次

日本占領期インドネシア刊行資料について —国立国会図書館関西館所蔵 <i>Indonesian imprints</i> を 中心に— 富田 暁（国立国会図書館関西館アジア情報課非常勤職員・ 岡山大学客員研究員）	2
インドのことを調べよう！～法令・政府情報と統計を中心に～ —令和2年度アジア情報研修 概要報告— 佐藤 久美子	8
レファレンス事例・ツール紹介 21 中国・台湾の新聞記事の探し方 新谷 扶美子	11
アジア情報室の社会科学分野の資料紹介 28 『2019年中国未成年者インターネット利用報告』	14
アジア情報室の新着資料紹介（2020.10-2020.12）	16

日本占領期インドネシア刊行資料について —国立国会図書館関西館所蔵 *Indonesian imprints* を中心に—

富田 暁 (国立国会図書館関西館アジア情報課非常勤職員・岡山大学客員研究員)

はじめに

アジア・太平洋戦争の開戦後、日本軍は1942年1月にはオランダ領東インド（現在のインドネシアに相当）でも占領を進めていった。当地では、陸軍がジャワ島やスマトラ島を、海軍がボルネオ島南部（旧オランダ領ボルネオ）や東インドネシアを管轄する体制が構築され、1945年8月まで現在のインドネシアは日本の占領下に置かれた。

日本占領期インドネシアに関する研究は国内外で多数存在し、それらで使用される資史料も、軍政関係の公文書、戦史や部隊史、ならびに元軍人・元行政職員および当時在留していた民間人の回想録や手記などのほか、日本占領期にインドネシアで刊行された刊行物など多岐にわたる¹。

本稿では、そうした資料のなかでも、日本占領期インドネシアで刊行された資料²について、国立国会図書館関西館（以下当館）の所蔵資料、特に *Indonesian imprints*³ 【YD5-MST1】を中心に紹介を行う。

1. *Indonesian imprints* の概要

Indonesian imprints は、日本占領期のインドネシアで刊行された刊行物の中から、106点の書籍・新聞・雑誌などを採録し、IDC

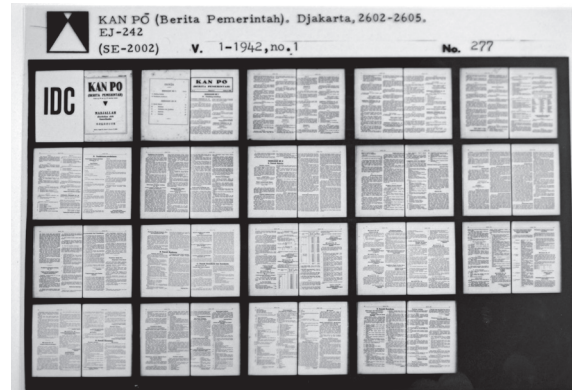


図 *Indonesian imprints* のマイクロフィッシュの一部

(Inter Documentation Company) 社がマイクロフィッシュ化して刊行した資料集である⁴。日本では当館以外に、京都大学東南アジア地域研究研究所図書室、関西大学図書館、中央大学中央図書館、東北大学附属図書館の所蔵が CiNii Books⁵ から確認できる。

この106点の刊行物は、アメリカのコーネル大学アジア研究学科東南アジアプログラム現代インドネシアプロジェクトの一環として1963年にジョン・M・エコルズ (John M. Echols) によって編纂された『日本時代 (1942年3月 - 1945年8月) のインドネシア刊行物予備チェックリスト (*Preliminary Checklist of Indonesian Imprints During the*

¹ 研究 (史) や資史料の概要については次を参照。前川佳遠理「日本占領下東南アジア研究史」東南アジア学会監修、東南アジア史学会40周年記念事業委員会編『東南アジア史研究の展開』山川出版社、2009, pp.199-214. 【GE511-J12】；インドネシア日本占領期史料フォーラム編『インドネシア日本占領期文献目録』（南方軍政関係史料 31）龍溪書舎、1996. 【GE3-G4】

【 】内は国立国会図書館請求記号。ウェブサイトの最終アクセス日は2021年2月8日。

² 日本占領期にインドネシアで刊行された刊行物の概要については次を参照。姫本由美子「日本占領下インドネシアで読まれた刊行物—知識人とその他に分断された社会を映し出した鏡—」『アジア太平洋研究』34, 2018, pp.167-212.

³ John M. Echols et al., *Indonesian imprints 1942-1945 on microfiche*, Leiden: IDC, [1986?].

⁴ 刊行年は1986年と推定されている。

⁵ <https://ci.nii.ac.jp/books/>

Japanese Period (March 1942–August 1945) with Annotations』⁶ (以下『予備チェックリスト』) に掲載されている250点から採録されている。『予備チェックリスト』からの採録基準は明確ではないが、採録された106点の刊行物はいずれもコーネル大学図書館が所蔵するものであった。また、採録された刊行物には、欠落や欠号があったり、複数の巻や号にわたる場合に一部のみを採録したりしているものが複数存在し⁷、マイクロフィッシュ番号はNo.1-462とNo.720-828の間で番号が飛んでいる。

Indonesian imprints には、収録刊行物の著者・タイトルリストが本来付属しているよう⁸だが、当館所蔵のものには欠けている⁹ (利用の便宜のため、当館アジア情報室で作成したリストを公開している¹⁰)。

なお、1983年には、『日本占領期のインドネシアにおける刊行物目録 (Perpustakaan Nasional, *Katalog Terbitan Selama Pendudukan Jepang di Indonesia*, [Jakarta]: Perpustakaan Nasional, 1983)』【UP6-150】がインドネシア国立図書館 (Perpustakaan Nasional Republik Indonesia) によって編纂されている。この目録には、『予備チェックリスト』

との重複物を含め、合計437点の刊行物が掲載されているが、この目録も当時のインドネシアの全刊行物を掲載している訳ではない¹¹。

2. 収録刊行物の使用言語・刊行地

Indonesian imprints に収録された刊行物の殆どは、翻訳作品も含め、ローマ字表記のインドネシア語を使用しているが¹²、ジャワ語やスダ語のような地方語で書かれたものや、同一内容の書籍でインドネシア語版と地方語版があるものも存在する。

日本占領期インドネシアでは、オランダ語の使用が禁止され、日本語の普及・教育が図られた。教育分野ではインドネシアと地方語 (ジャワ語、スダ語、マドゥラ語など) が用いられ、行政・広報といった分野でもインドネシア語が広く使用されたが、町から離れるとインドネシア語は殆ど通じなかったとされる¹³。

Indonesian imprints 収録刊行物の刊行地はジャワ島が多数で、スマトラ島のものもあるが、その他の刊行地は見当たらない¹⁴。

3. 収録刊行物の紹介

以下では、*Indonesian imprints* 収録の刊

⁶ John M. Echols, *Preliminary Checklist of Indonesian Imprints During the Japanese Period March 1942–August 1945 with Annotations*, Ithaca: Cornell University, 1963. <<https://hdl.handle.net/2027/coo.31924015724150>>

リストには、著者名・書名・刊行年・刊行地といった書誌情報と簡単な内容紹介が付されている。リストに掲載された刊行物の半数以上はコーネル大学図書館所蔵のものである (*Ibid.*, p.1.; 姫本 前掲注 (2), p.170.)。また、リスト編纂の目的として、①1960年までのインドネシアの文献目録 (文献情報) における唯一の大きな穴を埋めること、②コーネル大学図書館が所蔵する当該期インドネシアに関する資料を示し、ひいてはアメリカ国内のインドネシア関係資料について幾ばくかの情報を供与することが挙げられている (*Ibid.*)。

⁷ 欠号箇所のマイクロフィッシュには、欠落した資料が利用可能になり次第、マイクロフィッシュを購入者に送付する旨 (This volume is not available yet. The microfiche numbers in the title are reserved for this book. These fiches will be sent to all subscribers as soon as the volume has become available.) が記されている。

⁸ WorldCat に収録されている書誌情報 (OCLC No.: 52600829) では「Accompanied by printed author/title list (4 p.)」とある。

⁹ 現在の販売元であるブリル (Brill) 社のウェブサイトで、著者・タイトルリストが閲覧・入手できる (<https://brill.com/view/title/16084?rsk=Z6&result=1>)。インドネシア

国立文書館 (ANRI: Arsip Nasional Republik Indonesia) のホームページからも、*Daftar Arsip Microfische Cornell Library Collection Seri Indonesian Imprints 1942-1945* (恐らくは、「Daftar Arsip Microfische Cornell Library Collection Series Indonesian Imprints 1942-1945」の誤記) というタイトルのリストが入手できる (<https://anri.go.id/sekitar-arsip/arsip-statis/sarana-temu-balik-arsip/daftar-arsip>)。

¹⁰ Indonesian imprints

https://rnavi.ndl.go.jp/research_guide/entry/theme-asia-160.php

¹¹ 姫本 前掲注 (2), pp.169-171.

¹² 同時期には、「ムラユ語 (マレー語)」と表記されることもあるが、本稿では実際の刊行物のタイトルに言及する場合は除いて、表記を「インドネシア語」に統一する。

日本占領期インドネシアでは、1944年5月に創刊された『アッシュウラ (*Asj-Sjoe'lah*)』のように、アラビア文字インドネシア語 (マレー語) を用いた雑誌も創刊されていた (山口元樹「イスラームの文字、マレーの文字—独立期インドネシアにおけるジャウィ復活論とマラヤとの関係—」『東南アジア研究』58(2), 2021, p.149.)。

¹³ 姫本 前掲注 (2), pp.195.

¹⁴ ジャワでは印刷された刊行物を軍政当局に献納する制度が存在したが、ジャワと管轄の違う地域との間で刊行物の献納義務制度が存在したとは考えにくいとされる (同上, p.169-171.)。

行物を部分的に紹介する（書誌情報は一部省略し、刊行物名は当時の表記を用いる）。

以下、〈 〉内のNo.が付いた番号は、*Indonesian imprints*のマイクロフィッシュ番号に、その右側に続く《 》内の番号は、『予備チェックリスト』内の番号に対応する。[]内は執筆者補記である。

3-1. 語学・辞書

『日常日本語・インドネシア語・インドネシア語・日本語辞典 (*Kamoes harian Nippon-Indonesia, Indonesia-Nippon*)』〈No.136-140〉《147-139》や『日馬小辞典 (*Nichi-ma shojitan*)』〈No.103-106〉《89》などのような辞書のほか、『日本語会話用教科書』〈No.25-27〉《21》、『日常日本語ラジオ講座』〈No.159-160〉《164》、『初等学校用日本語教科書』〈No.177〉《201》などのような日本語教科書が複数採録されている。日本語表記はローマ字が基本だが、平仮名や片仮名で表記されることもある。また、オランダ語話者インドネシア人向けの日本語教科書〈No.113〉《99》や漢字の読み書き用の教科書〈No.101-102〉《88》なども収録されている¹⁵。

日本語関連以外では、インドネシア人用の中国語教科書〈No.99-100〉《86》、スダ語・インドネシア語辞典〈No.152-153〉《161》、インドネシア語・ジャワ語辞典〈No.133-135〉《134》などの語学本・辞書があるほか、『古ジャワ語 (*Djawa-koena*)』〈No.32-33〉《26》および『古ジャワ語・現代ジャワ語釈義 (*Kawi-Djarwa*)』〈No.141〉《140》のような古語に関する文法書や語彙集などもある。

3-2. インドネシアの文芸・歴史・文化・社会など

本項目では著者がインドネシア人と考えら

れるものを挙げる。

古典や民話としては、『古写本版ヒカヤット・パンジ・スミラン [スミラン王子物語]—12の挿絵付— (*Hikayat Pandji Semirang menoeroet naskah lama : dihiasi dengan 11 boeh gambar*)』〈No.40-41〉《38》やスダ語で記されたスダ地方の民話・伝承集である『諸伝承 第1巻 (*Dongeng-dongeng sasakala: djilid ka-1*)』〈No.5〉《5》が収録されている。小説には、『間作—季節の変わり目の小説*Palawidja: roman pantjaroba*』〈No.35-36〉《32》や『祖国を愛する (*Tjinta tanah air*)』〈No.49-50〉《51》などがある。

歴史・文化・宗教に関しては、スマトラ島沖合の島の歴史・文化・社会について記された『血の島—オランダ人の獐猛さがムンタワイの人々を殺す— (*Poelau darah: keboeasan bangsa Belanda memboenoh bangsa Mentawai*)』〈No.7〉《7》、スマトラ島出身の著名なウラマー・作家であるハムカ (Hamka) による『スマトラで輝くイスラム (*Bersinarnja Islam di Soematera*)』〈No.6〉《6》、アラビア文字表記 (ジャウイ) で書かれた『イスラム共同体の闘争史論集 (*Beberapa penggalan dari sedjarah perdjoeangan oemmat Islam*)』¹⁶ 〈No.20〉《11》、スマトラ島の対オランダ闘争の英雄を描いた『シンガマンガラジャ12世の戦い (*Perdjoeangan Singamangaradja jang ke 12*)』〈No.116〉《108》、『大東亜史とジャワ史に関する小論 (*Sedikit tentang sedjarah Asia Timoer Raja dan sedjarah tanah Djawa*)』¹⁷ 〈No.132〉《131》などがある。

文芸以外でのこれらの分野の収録刊行物は、スマトラ島が刊行地である割合が比較的高い。また、歴史作品は対オランダ闘争の性格を持つ作品が多い。

これらの他にも、『ブンチャック (*Pentjak*)』¹⁸

¹⁵ 当時現地で刊行された日本語教科書の幾つかは復刻版として刊行されている。(大日本軍政部ほか編、倉沢愛子解題『日本語教科書』(南方軍政関係史料 9) 龍溪書舎, 1993.) [AZ-652-E21]

¹⁶ 注12で述べた『アッ=シュウラ (*Asj-Sjoe'lah*)』(1944

年5月創刊)の創刊一周年記念号。

¹⁷ インドネシアのイスラーム指導者に対する講演を元に作成され、インドネシア語、ジャワ語、スダ語で書かれている。

¹⁸ 日本の空手に似た伝統武道。

〈No.171〉《172》やジャワ語で書かれたジャワの儀礼・慣習に関する『礼儀作法 (*Tatatjara*)』〈No.179-181〉《207》などが収録されている。

3-3. 日本（人）の文芸・歴史・文化・社会など

本項目では、著者が日本人あるいは主題が日本の文芸・歴史・文化・社会に関する刊行物をあげる。

文芸作品には、日本語とインドネシア語の対訳形式で記された詩歌集『時の聲—この戦時における詩— (*Soeara zaman: sja'ir dan pantoen pada masa perang ini*)』〈No.172-173〉《186》やインドネシア語で書かれた随筆集である『椰子が風に揺れる (*Njoer melambai*)』〈No.186-187〉《211》のほか、インドネシア語訳の作品として、塩谷栄が英語で記した忠臣蔵の解説・演目要約書 (【Ea-288; 792.0947-S555c】) の訳本〈No.28-30〉《23》や櫻井忠温の日露戦争戦記『肉弾—旅順実戦記—』の訳本〈No.148-150〉《146》などがある。

日本の歴史・文化・社会に関しては、『日本史 (*Sedjarah Nippon*)』〈No.114-115〉《103》、『相撲 (*Soemo*)』〈No.170〉《170》、『一般向け日本の歌 (*Njanjian Nippon oentoek oemoem*)』¹⁹〈No.168-169〉《168》、南方に出征した日本人学徒兵の体験記である『学徒出陣 (*Dari sekdah kemedan perang*)』〈No.174-175〉《187》などがあり、これらの多くは日本語の原作からの翻訳である。

また、『戦時の日本!—ジャワの訪日代表団が得た簡潔な印象— (*Nippon di masa perang! kesan ringkas jang didapat selama toeroet dalam sekawan oetoesan Djawa melawat ke Nippon (2603)*)』〈No.37-38〉《35》は、1943年9月に訪日したインドネシア使節団の日本滞在記である。

3-4. 法令・軍政・軍事関係

『官報 (*Kanpō: Berita pemerintah*)』〈No.277-319〉《242》および『治官報 (*Osamu Kanpo*)』〈No.375-389〉《246》は、軍政当局 (軍司令官から州長官や市長といったレベルまで) が公布・発行した布告や政令をまとめたものである。両者とも、『治官報・KAN PO』²⁰として復刻刊行されている。日本語で記された『治官報』は当地の日本人を対象に編集され、「治 (おさむ)」の名称はジャワの軍政を担当した陸軍第16軍の部隊名に由来する。インドネシア語で記された『官報』はインドネシア人への伝達を目的にしており、補足や解説が付け加えられている。そのため、『官報』と『治官報』の内容は完全に一致している訳ではない²¹。その他、法令に関するものとして、『軍政刑事令解説 (*Gunsei keizirei kaisetu*)』〈No.87〉《70》などもある²²。

『ジャワ防衛義勇軍教練教程 (*Djawa Bōei Giyugūn Kyōren-kyōtei*)』〈No. 59-66〉《58》は、1943年10月に創設され、日本軍の監督下でインドネシア人将兵によって編成されていたペタ (ジャワ防衛義勇軍。PETA: Tentara Pembela Tanah Air) の訓練教程本であり、日本語とインドネシア語の対訳形式で書かれている。

『国民奉公会諸規則 (*Peratoeran-peratoeran Himpoenan Kebaktian Rakjat*)』〈No. 191〉《214B》は、1944年3月に軍政への協力のためにジャワ島で設立された翼賛的大衆組織であるジャワ奉公会の規則・体制をまとめたものである。

その他にも、戦陣訓とスマトラ島における義勇軍に関する『戦陣訓と義勇軍 (*Sendjinkoen dan Tentera Soekarela*)』〈No.41-42〉《40》などがある。

¹⁹ 34曲の日本語の歌の数字譜と日本語の歌詞がローマ字表記で記されている (丸山彩・織田康孝「《八重潮》の成立と展開—日本軍政下のジャワにおける公募歌曲—」『立命館平和研究』19, 2018, p.38.)。

²⁰ ジャワ軍政監部・倉沢愛子編『治官報・KAN PO』龍溪書舎, 1989. 【CZ-12-E-2】

²¹ 倉沢愛子「解題」ジャワ軍政監部・倉沢愛子編 前掲注(20), p.1-12.

²² 復刻刊行されている軍政規定には、以下のものもある。(爪哇軍政監部編, 倉沢愛子編・解題『ジャワ軍政規定集1』(南方軍政関係史料 14) 龍溪書舎, 1994.) 【AZ-652-E21】

3-5. 新聞・雑誌・年鑑

新聞²³・雑誌・年鑑は、*Indonesian imprints* 全体の中で多くの分量を占める。

現地発行の新聞の特別記念号として、1942年にジャカルタで創刊した日刊紙『アジア・ラヤ [大アジア]』の特別記念号〈No.8-12〉《8》、〈No.13-16〉《9》や、スマランで発行された新聞の『シナル・バル [新しい光] (スマラン) 一周年記念号 (*Sinar Baroe (Semarang). Nomor setahoen peringatan*)』〈No.162-167〉《167》、バンドンで1942年に発行された新聞『チャハヤ [輝き] (*Tjahaja*)』の「大アジア (Asia Raya)」建設記念号〈No.176〉《189》があり、いずれもインドネシア人と日本人の双方に渡る執筆者によって、原則的にインドネシア語で書かれている。

『カナジャワシンブン—週刊紙— (*Kana Djawa Sinbun: koran mingguan*)』〈No.320-329〉《243》は1943年12月からインドネシア人を対象に片仮名表記の日本語で発行された週刊新聞である²⁴。

雑誌としてはまず、『ジャワ・バル [新ジャワ] (*Djawa Baroe*)』〈No.209-273〉《240》が収録されている。これは、1943年1月から月2回発行された、日本語とインドネシア語双方の記事が掲載されたグラフ誌であり、復刻版が刊行されている²⁵。『新ジャワ (*Shin Java*)』〈No.408-422〉《249》は1944年10月に創刊された日本語月刊誌であり、これも復刻版が出ている²⁶。

『東洋文化 (*Keboedajaan Timoer*)』〈No.330-336〉《244》は、1943年発行の、詩や小説、イ

ンドネシアやアジア各地の文化情報などを掲載したインドネシア語の年刊誌である。

『ミナミ [南] 一月刊グラフ誌— (*Minami: Madjallah boelanan bergambar*)』〈No.337-374〉《245》は、スマトラ島のメダンで1942年から発行された、インドネシア語の月刊グラフ誌である。内容は国内外の時事ニュースや論説が多い。

『軍人 (*Pradjoerit*)』〈No.390-407〉《248》は、ベタの成員向けに1944年から発行されたインドネシア語の週刊誌である。

『ミアイの声—イスラム雑誌— (*Soeara M.I.A.I.: Madjallah Islam*)』〈No.423-462〉《250》は、イスラーム諸団体の連合体として1937年にインドネシアで設立されたミアイ (MIAI: Majelis Islam A'laa Indonesia) が1943年1月から隔週で発行した機関誌であり、後に誌名が変更された²⁷。

『パンジ・プスタカ [図書] (*Pandji Poestaka*)』〈No.720-828〉《247》は、バライ・プスタカ (Balai Pustaka)²⁸刊行の、インドネシア語を主に使用した週刊総合誌であり、創刊自体は日本占領期以前に遡る。『東洋文化』と『パンジ・プスタカ』では著者 (寄稿者) が重なることも少なくない²⁹。

年鑑は、1943年と1944年の『アジア・ラヤ年鑑 (*Almanak Asia-Raya*)』〈No.192-197〉《215, 216》、スマトラ島のメダンで刊行された、1942年の『大東亜年鑑 (*Almanak Dai Toa (Asia Timoer Raja)*)』〈No.198〉《217》、1944年の『スアラ・アジア年鑑 [皇紀] 2604年 (*Almanak soera Asia 2604*)』〈No.205-207

²³ 1941年～1945年に東南アジアで発行された新聞の概要は、早瀬晋三「日本占領・勢力下の東南アジアで発行された新聞」『アジア太平洋研究』27, 2016, pp.61-100を参照。

²⁴ 1942年12月から発行された日本語日刊紙『ジャワ新聞』と共に、復刻刊行されている。(『ジャワ新聞—復刻版—』(南方軍政関係史料 44) 龍溪書舎, 2013-2017.) [Z99-1148]

²⁵ 倉沢愛子編『ジャワ・バル—新ジャワ—』(南方軍政関係史料 8) 龍溪書舎, 1992. [AZ-652-E21]

²⁶ 倉沢愛子編『新ジャワ』(南方軍政関係史料 4) 龍溪書舎, 1990. [AZ-652-E21]

²⁷ 日本軍政のもとで1943年10月にミアイが解散し、新団体のマシュミ (正式名は、インドネシア・ムスリム協議会。

Majelis Syuro Muslimin Indonesia: MASYUMI) が設立されると、機関誌名も1944年1月から『インドネシアのムスリムの声 (*Soeara Moeslimin Indonesia*)』に改名された。

²⁸ 1917年にオランダ植民地政府によって文化事業局として設立されて以降、図書の翻訳事業や印刷物の出版活動などで大きな役割を果たした。*Indonesian imprints* および当時インドネシアで刊行された刊行物にはバライ・プスタカ刊行のものが少なからず存在する。バライ・プスタカについては、姫本 前掲注 (2), pp.185-197を参照。

²⁹ 同上, p.182.

《220》、日本語の年鑑として1944年の『ジャワ年鑑 (*Jawa Nenkan*)』³⁰〈No.199-204〉《218》が収録されている。

3-6. その他

収録刊行物のその他の例としては、プロパガンダ用の刊行物のほか、医学・健康・農学・航海学・マニュアルなどのような学術書・教本・実用書を挙げることができる。これらには、薬用植物を扱った『植物学—薬剤師 (薬剤師助手) 学校用— (*Ilmoe toemboeh-toemboehan: oentok dipakai di sekolah djoeroe-obat (assistent-apotheker)*)』〈No.143-144〉《143》、農学書の『ジャワで綿を育てる (*Bertanam kapas di Djawa*)』³¹〈No.49〉《49》、公文書・手紙・演説といったインドネシア語文章の様式・用例集 (説明文もインドネシア語) である『規則への歩み—インドネシア語文章・スピーチの書— (*Langkah ke atoeran: bokoe soerat menjoerat dan pidato-pidato dalam bahasa Indonesia*)』〈No.145-146〉《144》、ジャワ島の名士録である『ジャワのインドネシア人名士 (*Orang Indonesia jang terkemoeka di Djawa*)』〈No.117-122〉《109》などがある。

おわりに

Indonesian imprints 収録の様々な刊行物は、法令、時事ニュース、論説・エッセイ、小説・詩・歌、語学、歴史・文化、写真・図表、マニュアル・教本、人名録、宣伝・広告などに渡る、多彩な分野・内容を有し、それらは日本軍政期インドネシア社会の諸相を読み解くための大き

な手がかりとなる³²。

Indonesian imprints 収録の刊行物を日本国内で網羅的に所蔵している機関は上述のように僅かであり、部分的に所蔵している機関も少ない。そのため、それらを一度に閲覧・利用できる *Indonesian imprints* の利便性・有用性は大きい。しかし、*Indonesian imprints* 収録の刊行物が当該期インドネシア刊行物の一部に過ぎないことや、復刻版が存在するならば復刻版を参照した方が良い場合が多いこと³³には留意が必要である。

近年では、1943年6月からスマトラ島パダンで発行された日本語日刊紙『スマトラ新聞』³⁴、日本海軍が管轄したボルネオ島南部の三地域でそれぞれ刊行された日刊紙『ボルネオ新聞』³⁵、ジャワ島で1942年3月から発行された日刊紙『共栄報』³⁶など、インドネシア刊行資料の新たな復刻刊行も進んでおり、これらと共に *Indonesian imprints* を利用することで、日本占領期インドネシアに関連する研究の様々な可能性と成果が更に期待できるであろう。

(とみた あき)

³⁰ 復刻版が刊行されている (『ジャワ年鑑—昭和19年—』ビブリオ, 1973. 【GE8-25】)。

³¹ 同書のジャワ語版 (*Nandoer kapas ing Tanah Djawa* 〈No.48〉《50》) も存在する。バライ・プスタカで日本占領期に刊行されたその他の教本・実用書には、インドネシア語版と共に地方語版が刊行されたものや地方語訳版が幾つもある (姫本 前掲注 (2), pp.191-195.)。

³² そうした刊行物から、日本側のプロパガンダ的性質を看取する視点を超え、現地側の主体性や日本側と現地側の相互作用といった様相を捉えようとする主張や研究もなされている (姫本 前掲注 (2))。

³³ 文字や画像がより鮮明かつ、*Indonesian imprints* での欠落・欠号が補われている場合が多い。

³⁴ 江澤誠監修・解題『スマトラ新聞』ゆまに書房, 2017. 【Z99-1195】

³⁵ 早瀬晋三編集・解題『ボルネオ新聞 復刻版』(南方軍政関係史料 46・48) 龍溪書舎, 2018-2019. 【Z99-1209】中部版が1942年12月から日本語版とインドネシア語版で、東部版が1943年4月から日本語版とインドネシア語版で、西部版が1943年8月から中国語版とインドネシア語版で、それぞれ発行された。

³⁶ 津田浩司編集・解題『復刻 共栄報 1942-1945年』ゆまに書房, 2019. 【DC851-C299】(中国語版); 【Y735-TS-4939~4956】(インドネシア語版)

『共栄報』は、中国語版とインドネシア語版 (1942年9月から発行) とが別々に発行された。

インドのことを調べよう！～法令・政府情報と統計を中心に～ —令和2年度アジア情報研修 概要報告—

佐藤 久美子 (国立国会図書館関西館アジア情報課)

はじめに

令和2(2020)年11月26日(木)及び27日(金)、当館と独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所(以下、「アジ研」という。)との共催により、令和2年度アジア情報研修を実施した。この研修は、アジア情報の収集・提供に関する知識の増進と探索スキルの向上を図り、また、当館とアジア情報関係機関との連携を深めることを目的として、平成14(2002)年度から毎年実施しているものである。19回目となる今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、初めてのオンラインでの開催となった。

今年度は、「インドのことを調べよう！～法令・政府情報と統計を中心に～」をテーマに、インドの法令や統計の調べ方に主眼を置いた研修を行った。以下、その概要を報告する。

1. 研修の特徴と目的

ここ数年の本研修の特徴の一つは研修生の多様な属性である。今年度も、広報に際して学会のメーリングリスト等も活用し広く参加を呼びかけた結果、公共図書館員1名、大学図書館員4名、研究者5名、大学院生・学生2名、一般財団法人職員2名、一般社団法人職員1名、民間企業4名及び個人事業主1名という多様な属性の研修生20名が集まった。また、オンラインでの開催により地理的制約がなくなったことで、日本各地から、さらにはインドからも参加を得ることができた。

もう一つの本研修の大きな特徴として、研修生が講義内容への理解を深めることを目的

として、例年グループワークによる実習を行ってきたことが挙げられるが、今年度はオンライン開催であることを考慮して、研修生個人での実習形式とした。一方、例年通り、研修生には事前課題を課した。

さらに、受講者に図書館とは異なる視点での情報収集手段も知っていただくために、岐阜女子大学客員教授、公益財団法人日印協会インド研究センター上席研究員の堀本武功氏に研究者の視点での情報収集手法についてご講演いただいた。

2. 各科目の概要

2.1. 科目① インドの法令・政府情報を調べる

(講師：アジア情報課アジア第一係 佐藤 久美子、大西 啓子)

研修の配布資料は、当館及びアジ研のウェブサイトに掲載した¹ので、講義内容はそちらをご参照いただくこととし、本稿では、研修の流れや、当日の質疑等について簡単に紹介したい。

初めに、国立国会図書館関西館アジア情報室の概要を説明し、インドの法令について概説した上で、信頼性の高い情報を得るための調査の進め方や、参考となるインターネット上のツールの紹介を行った。

インドにおけるプラスチック規制をテーマとした事前課題については、研修生の回答例を紹介しつつ講師からの回答例を示し、また、研修生から寄せられた質問への回答を行った。

マハーラーシュトラ州での牛の販売を禁じた州法をテーマとした当日課題においては、

¹ 国立国会図書館リサーチ・ナビ「令和2年度アジア情報研修」

<https://rnnavi.ndl.go.jp/asia/entry/asia-workshop2020.php>
日本貿易振興機構アジア経済研究所「図書館イベント開催

報告：令和2年度アジア情報研修「インドのことを調べよう！～法令・政府情報と統計を中心に～」

https://www.ide.go.jp/Japanese/Library/Event_report/20201126_kouen.html

研修生が調査過程や調査結果についての発表を行った。講師とは異なる方法で回答を導き出した研修生も多く、手法の共有の点でも意義深いものとなった。

主な質疑応答は次のとおりである。

- ・インドの官報における、号外と週刊の性格の違いはあるか。
- ⇒eGazetteや関連サイトには明確な説明は見当たらないが、連邦の法律は司法公正省により号外に掲載されるようである²。一方、マニプル州の出版部局のサイト³には、週刊の官報は号外を編集して発行されるとの記載があり、連邦と州では掲載基準が異なるかもしれない。
- ・連邦と州の共管事項だと、連邦の法律と州の法律でどちらが優先されるか。
- ⇒憲法254条に規定があり、連邦の法と州の法が抵触する場合は連邦の法が優先され、州法は連邦法に抵触するかぎりにおいて無効となる。また、254条2項に例外の規定があり、州法が連邦法に抵触する場合は大統領の裁可を得るために保留され、裁可が得られれば当該州に適用される。

2.2. 講演 インド情報の入手方法

(講師：岐阜女子大学客員教授、公益財団法人日印協会インド研究センター上席研究員 堀本 武功 氏)

「インド情報の入手方法」をテーマに、インドにおける情報収集を取り巻く現状と、その中で信頼できる情報とは何かについてご講演いただいた。主な内容は次のとおりである。

- ・民主主義国家であるインドでは、情報公開法にあたる THE RIGHT TO INFORMATION ACT, 2005 が定められており、情報の透明性は比較的高いと言える。
- ・自身の日々の情報収集のために使っている

ツールとしては、電子雑誌・新聞が多い。

- ・出版社は、Sage等大手の出版物は信頼性が高いと言える。
- ・インターネット上の一次情報(統計等)で削除の恐れがあるものについては、自分の端末にダウンロードする、プリントアウトしておく等の対策をとっている。
- ・研究者も図書館員も不断の研究・調査を続け、常に執筆活動を行って欲しい。質疑では、次のようなやり取りがあった。
- ・情報源として、政治家や研究者のTwitterについてはどう考えるか。
- ⇒モディ首相のTwitterはよく見ており、興味深い。なぜこういう発言をしているのか、その裏の狙いは何かを考えるヒントになる。
- ・ヒンディー語等の現地語と英語で情報の違いはあるか。
- ⇒1980年代まではヒンディー語の情報も使っていたが、1990年代に個人としての研究テーマが内政から外交にシフトしてからは、主に英語情報で足りておりヒンディー語の情報はあまり使っていない。
- ・モディ政権以降、地域語を重視する傾向が出てきたか。
- ⇒地域語の強調、地域ナショナリズムの動きは、ボンベイからムンバイへと名称が変更される等、1980、90年代から見られる。もっと遡れば1950年代の州再編あたりからある流れである。
- ・インドでは、どのようにファクトチェックが行われているか。
- ⇒ファクトチェックを行うサイトがある。インドでは議会での発言についてファクトチェックがよく行われている。
- ・公開情報の正確さに疑義があるということだが、そういう場合はどうしているか。特に経済データは対応が難しいと感じている。

² Manual of Parliamentary Procedures in the Government of India (Ministry of Parliamentary Affairs JULY, 2019) <https://mpa.gov.in/publication/manuals> に以下の記述がある。

9.22 The Ministry of Law and Justice (Legislative Department) will:

(a) publish the Act in the Gazette of India Extraordinary;

(b) forward copies of the Act to all State governments for publication in their Official Gazettes; and

(c) get copies of the Act printed in a suitable form for sale to the general public.

³ https://manipurgovtppress.nic.in/index.php?option=com_content&view=article&id=68&Itemid=54

⇒経済関係であれば、Centre for Monitoring Indian Economy (CMIE)⁴ (有料DB) 等を見る。また、信ぴょう性が低いと思う情報があれば、現地の知人に確かめる。ヒューマンネットワークが重要になってくる。

2.3. 科目② インドの統計を調べる

(講師：アジア経済研究所学術情報センター 坂井 華奈子 氏)

初めに、アジ研図書館の概要紹介があり、次にインドの統計情報の基本的な調査方法が説明された。また、日本語情報源、英語二次情報源、インド政府統計それぞれの主要情報源が紹介された。

事前課題はインドにおける予防接種率を問うものであった。出題の意図として、人口や経済等の統計と異なり、保健等の社会統計はウェブのキーワード検索では簡単にヒットしないことがあること、国家レベルの統計は日本語資料や国際機関統計でも得られることがあるが、州レベルのデータは国別の統計情報を探さなければならないことが説明された。

その後、研修生は、訪印観光客数に関する当日課題に取り組み、調査過程や調査結果について発表を行った。

主な質疑応答は次のとおりである。

- ・人口移動の実態を調べた統計データは存在するか。また年に数カ月だけ出稼ぎに行くような人の捕捉はどのようにされているか。
- ⇒センサスのサイトに、Data on Migrationがあり、国内移動についても調査結果がある。居住地の移動は分かるが短期の出稼ぎまでは補足されないと思われる。関連する論文を検索して、研究者がどういうデータを利用しているかを参照するとよいのでは。
- ・District Census Handbook と District Gazetteer とは別の物か。
- ⇒別物。District Census Handbook は地方誌的内容を含んでいるが、あくまでセンサスの報告の一部。一方、District Gazetteer

は地誌的資料。詳しい土地の歴史等を調べるときにはこちらを参照するのをお勧めする。

- ・データの信頼性が疑わしいことがあるとのことだが実際に違っていた事例はあったか。
- ⇒今回の課題で、インドは結核の感染者数世界一なのにBCG接種率が高かったのは意外に感じた。年齢を区切った標本調査であるといったデータの定義や、出生登録が100%ではない等の背景事情を考慮したほうがよいのではないか。また、政府のデータを別の角度から見ると異なっている旨の指摘を論文で見たことがある。

3. 研修に対する反応

研修生へのアンケートでは、大変満足：78.6%、満足：21.4%と大変肯定的な評価が得られた。研修科目については、難易度、分量、講義のバランスが適切だったとの感想が多かったほか、演習を取り入れた内容を評価する意見が見られた。開催形式については、オンラインのため参加しやすかったという感想が多かった一方、参加者同士の交流ができず残念だったとの声も寄せられた。次年度への課題としたい。

おわりに

研修生には、少し手間がかかるが一次情報を調査することで、正確な最新情報が得られること等を実感していただけたのではないかと考えている。本研修が成功裡に終了したことについて、講師を務めて下さった堀本氏、坂井氏及び研修生の皆様に、この場を借りて改めて御礼申し上げます。

次回のアジア情報研修は、令和3年秋以降に実施予定である。奮ってご参加いただきたい。

(さとう くみこ)

⁴ <https://www.cmie.com/>

レファレンス事例・ツール紹介 21 中国・台湾の新聞記事の探し方

新谷 扶美子 (国立国会図書館関西館アジア情報課)

関西館アジア情報課では、「アジアの国々の新聞記事を探す方法を教えてほしい」といったお問い合わせをしばしば受けます。本稿では、「1945-1955年頃の中国及び台湾の新聞記事タイトルを通覧して、どんなことが記事になっているか調べたい」という事例をもとに、中国・台湾の新聞記事の探し方をご紹介します。

*【 】内は当館請求記号、ウェブサイトの最終アクセス日は2021年1月18日です。

1. 記事タイトルを通覧する

1.1 データベースで調べる

特定の新聞記事を探すのではなく、このように広い範囲で調べたい場合には、まずはデータベースに有用なものがないかを確認します。インターネット上のデータベースや、当館が契約している有料データベースの中で、1945-1955年頃の中国・台湾の新聞記事タイトルが通覧できるものには、以下のようなものがあります。

<中国>

○人民数据 (人民日報オンライン版)

1946年の創刊からの人民日報の記事を収録した有料データベースです。詳細検索欄で期間を指定することで、その期間の全記事タイトルを通覧することができます。そのほか、記事タイトル、筆者名及び全文での検索が可能です。当館内では本文の閲覧(無料)およびプリントアウト(有料)が可能です。

<台湾>

○數位典藏服務網

<https://das.nlpi.edu.tw/>

台湾の国立公共資訊図書館¹が運営するデー

タベースです。戦後直後の新聞や古文書、日本占領期の日本語文献、地方資料等をデジタル化して公開しています。収録されている新聞は、1940～1950年代に台湾で発行された『台湾民聲日報』『正氣中華』等20紙で、記事数にして約189万件です。

トップページの「主題瀏覽」(主題によるブラウジング)で「舊報紙」(古い新聞)を選択すると、紙名のリストが収録記事数とともに表示されます。紙名をクリックすると、記事タイトルのリストが表示されます。例えば、『商工日報²』をクリックすると、同館所蔵初号である1954年10月1日の1面に掲載された「總統昨受委國贈勳」(總統が昨日ベネズエラ共和国より勳章を授与された)という記事を筆頭に、記事タイトルを通覧することができます。

記事タイトルリスト右側のカラムでは、社会ニュース、国際政治といった主題や、政治、一般産業といった分類での絞り込みができるほか、リスト上部の年代分布図で、年ごとの記事件数が分かるようになっています。また、カラムのタブを「輸出管理」(出力管理)に切り替えることで、一度に最大500件ずつではありませんが、各記事のメタデータをExcelやcsv等の形式でダウンロードすることもできます。さらに、各記事の詳細画面から、TIFFファイルでの紙面イメージのダウンロードが可能です。

上記のとおり台湾については、該当時期の複数の新聞の記事について、記事タイトルにとどまらず本文まで入手できるデータベースがあります。中国については、人民数据以外で今回の事例と収録時期が合うものは見当たりませんでしたので、次に冊子体索引で調査します。

¹ 国立台中図書館が2012年6月3日にリニューアルオープンし、2013年よりこの名称となった。利用者への紙媒体資料の貸出等、従来からの公共図書館としての業務も行う一方で、デジタルプラットフォームの提供、館内設備の電子

化など、デジタル図書館としての機能も有する。

<https://www.nlpi.edu.tw/>

² 1953年8月29日創刊。

1.2 冊子体索引で探す

記事タイトル全体を見通すことができる点では、冊子体索引も、やはり有用なツールといえます。当時の代表的な新聞の冊子体索引の中で、今回の事例に適したものをご紹介します。

○『申報索引』(上海書店 1987-)【Z99-501】

上海書店が出版した『申報』の影印版(1872年4月30日から1949年5月27日までを影印)のうち、1919年から1949年の廃刊までを収録範囲とし、1年1冊の単位で刊行された索引です。記事タイトルと影印版の巻号及びページが掲載されており、各巻末に影印版のページと掲載日の対照表が付されています。「A 政治」「B 軍事」といった独自の分類によって排列されており、分野を絞って通覧することができます。

○『解放日報記事目録 I-V』(東洋文庫 1967-1987)【Z91-44】

1941年の創刊から1947年の2081号までを収録範囲として刊行された記事目録です。I-IIIは同紙に掲載された中国関連の記事を、IVはそれ以外の記事を、それぞれ日付順、掲載面順に収録しています。IVの巻末及びVは人名索引です。今回の事例では、III(1945.1.1-1947.2.5)及びIVが該当します。

○『新華日報索引』(上海書店 1987)【Z99-AC20】

1938年の創刊から1947年2月28日の停刊までの、広告等を除くすべての記事が収録対象となっています。基本的に1年1冊の単位で刊行されており、現在中国で使われている「中国図書館分類法」の前身である「中小型図書館図書分類表草案³⁾」によって、「A マルクス・レーニン主義」「B 哲学」のように分類されています。記事タイトル、筆者、掲載日、掲載面が収録されており、今回の事例では、第8巻(1945年)及び第9巻(1946-1947

年)が該当します。

このほか、当館で所蔵する冊子体の中国語新聞記事索引について、当館のリサーチ・ナビ「新聞記事の検索(中国語)⁴⁾」でご紹介しています。

2. 本文を閲覧する

ここまでで興味を引く記事が見つかったら、次は本文を閲覧する方法を探します。

2.1 無料データベースで閲覧する

まずは、インターネット上で無料で閲覧できる方法を探します。台湾については、1.1でご紹介した**數位典藏服務網**を使うことにし、中国の事例について、人民日報以外の新聞の本文が閲覧できそうなウェブサイトやデータベースがないか、探してみます。

○抗日战争与近代中日关系文献数据平台

<http://www.modernhistory.org.cn/>

第18巻2号でもご紹介した⁵⁾とおり、主に1930-1940年代に出版された資料を収録したデータベースです。新聞は『解放日報』『新華日報』等1,045紙が収録されています。

トップページのラジオボタンで「报纸」(新聞)を選択し、プルダウンを「题名」(タイトル)とします。こちらのデータベースは、キーワードによる記事検索には対応しておらず、この「题名」も、記事タイトルではなく紙名であることに注意が必要です。紙名を簡体字で入力すると、検索結果が表示されます。紙名をクリックして表示される詳細画面から、掲載日を指定して紙面イメージを閲覧することができます。無料の利用者登録を行うと、紙面イメージのダウンロードも可能になります。

試しに、1.2で紹介した『解放日報記事目録 I-V』から、民国35(1946)年1月1日に掲載された「一九四六年前夜、内戦形勢繼續

³⁾《中图法》历史及概况(中国国家図書館ウェブサイト)
<http://clc.nlc.cn/ztfls.jsp>

⁴⁾ https://rnavi.ndl.go.jp/research_guide/entry/theme-asia-65.php

⁵⁾ 丹治美玲「中国の雑誌記事の探し方(レファレンス事例・ツール紹介18)」『アジア情報室通報』18(2), 2020.6
<https://rnavi.ndl.go.jp/asia/entry/bulletin18-2-3.php>

嚴重化」(1946年前夜、内戦の状況はますます厳しくなっている)という記事を選んで、このデータベースで探してみましょ。ラジオボタンを「报纸」、プルダウンを「题名」とし、「解放日报」で検索します。詳細画面で1946年1月の日付を表示させ、1月1日を選択すると、当該記事を含む紙面イメージが表示されます。

なお、今回は古い時期の新聞が調査対象でしたが、最近の記事の場合は、各新聞社のウェブサイト無料で公開されていることも多くあります。記事を公開している新聞社等のウェブサイトについては、当館のリサーチ・ナビでもご紹介しています⁶。

2.2 国内の所蔵機関を探す

無料データベースでヒットしなかった場合も、ここまでの方法で紙名、記事タイトル、掲載日が判明していれば、所蔵館を調べて、閲覧や複写の依頼につなげることができます。

○全国新聞総合目録データベース

<https://iss.ndl.go.jp/>



当館及び全国の大学、公共図書館等約1,200機関の新聞の所蔵が検索できます。当館が提供する横断検索サービスである、「国立国会図書館サーチ」内で公開しています⁷。「国立国会図書館サーチ」トップページのボタンで「新聞」を選択したうえで、キーワード欄に紙名を入れることで、新聞に絞った検索が可能です。検索結果から利用したい資料の詳細

画面を開くと、右側の「見る・借りる」の欄に、所蔵館が表示されます。

なお、この時期の中国語新聞の当館における所蔵状況については、国立国会図書館リサーチ・ナビ「1949年以前発行の当館所蔵の中国語新聞⁸」にも掲載しています。

○CiNii Books

<https://ci.nii.ac.jp/books/>

国立情報学研究所が運営する、大学図書館等の所蔵資料を横断検索できるデータベースです。検索項目に「新聞」という括りはありませんが、紙名で検索すると、資料の形態等によって「図書」もしくは「雑誌」としてヒットします。資料の詳細画面から所蔵館を確認できるほか、所蔵館OPACの該当書誌へのリンクが貼られているものも多くあります。

今回の調査のポイントは以下のとおりです。

- ・使おうとしているツールの、収録範囲や検索項目等の条件を改めて確認する。
- ・新聞記事を通覧したい場合は、時期によっては冊子体索引が有効である。
- ・記事タイトルで検索できないデータベースも、冊子体索引と併用することで有効に利用できる場合がある。

今回は、中国・台湾の新聞記事を取り上げましたが、国立国会図書館リサーチ・ナビ「アジア諸国の情報をさがす」では、アジアのほかの国・地域の新聞についても、レファレンス・ツールをご紹介しています⁹。アジアの新聞記事を調べたいと思ったら、ぜひ一度ご覧ください。

(にいや ふみこ)

⁶ 国立国会図書館リサーチ・ナビ「インターネット上で閲覧できる中国語新聞」

https://rnavi.ndl.go.jp/research_guide/entry/theme-asia-95.php
国立国会図書館リサーチ・ナビ「AsiaLinks 新聞記事：中国・香港・マカオ・台湾」

<https://rnavi.ndl.go.jp/asia/entry/news-index-chn.php>

⁷ 国立国会図書館サーチ内での公開は令和3年度以降に終

了し、令和3年3月31日時点のデータを、CSV形式によって国立国会図書館リサーチ・ナビ内で公開予定である。

⁸ https://rnavi.ndl.go.jp/research_guide/entry/theme-asia-47.php
⁹ 国立国会図書館リサーチ・ナビ「アジア情報の調べ方案内」新聞

<https://rnavi.ndl.go.jp/asia/entry/research-guide-asia.php#uc129>

アジア情報室の社会科学分野の資料紹介 28

アジア情報室では、国会サービス（国会議員に対する各種調査報告の作成、資料・情報等の提供）に資する目的で、社会科学分野の資料を重視して収集している。具体的には、アジア各国・地域における立法や政策動向等を知るために必要な政府刊行物や研究書等である。

これらのうち、中国語圏と朝鮮語圏の国・地域の最近の動向を知るうえで有益と思われる資料を中心に、キーワード、著者情報、出版の背景・目的、本書のポイント、目次等を紹介する。現代アジア各国・地域の政治、法律、経済、社会等について調査研究を行う方々にも、是非ご活用頂きたい。

(凡例) 文献番号(通番) 編著者名 書名(日本語訳) 出版地:出版者 出版年 ページ数
【当館請求記号】

1. 中国語

1.37. 季为民, 沈杰 主编『中国未成年人互联网运用报告 = Annual report on the internet use of Chinese : 2019 (2019年中国未成年者インターネット利用報告)』(青少年蓝皮书(青少年白書)) 北京:社会科学文献出版社, 2019.6, 3, 3, 405p. 【DK411-C139】

【キーワード】

中国、未成年者、インターネット利用、インターネットリテラシー

【編集者・著者】

筆頭主編の季为民は中国社会科学院新聞メディア研究所¹副所長を務めている。専門分野はマルクス主義メディア理論²、放送倫理、青少年研究。

【出版の背景・目的】

本書は、中国社会科学院新聞メディア研究所と中国少年儿童發展服務中心が主催する「中国未成年者³インターネット利用状況調査」プロジェクトの出版時点において最新の成果をまとめたものである。中国のインターネッ

¹ 中国社会科学院新闻传播研究所

<http://xinwen.cssn.cn/>

メディア学、コミュニケーション学の基礎理論研究と実用研究を担う政府系シンクタンク。

² 中国が標榜している、社会主義体制下におけるメディア理論。党の指導に拠ること、人民と社会に奉仕すること、真実を報道すること、正確に世論を導くこと、を実践原則としている。

周陶霖「以新闻实践推进马克思主义新闻观发展」『新闻战线』2018年24期, 2018.12

³ 中国の「未成年者保護法」第2条によると、「未成年者」とは満18歳未満の公民(中華人民共和国の国籍を有する者)を指す。(公民の定義は、中華人民共和国憲法第33条による。) 中華人民共和国未成年者保護法(2012年修正本)

<http://search.chinalaw.gov.cn/law/searchTitleDetail?Law>

トに関する法規制の現状分析、未成年者を取り巻くインターネット環境の現状、関連データの分析などが収録されている。

【本書のポイント】

青少年のインターネット利用に伴う様々な影響に関しては、日本でも対策が必要とされているところである。日本ほどではないにしてもインターネットの普及率が高い中国⁴における、法規制や利用の現状を知ることは、日本における政策検討の一助となると思われる。

【目次】

- I 全体報告
 - 1 中国の特色ある未成年者インターネット利用保護規制システムの構築
- II 保護規制と政策法規
 - 2 未成年者のインターネット利用に関する保護規制システム: グローバルな視野と国際比較
 - 3 未成年者のインターネット上の活動を保護する法律の比較分析
 - 4 未成年者のインターネット利用に関する

ID=333064&Query=%E6%9C%AA%E6%88%90%E5%B9%B4%E4%BA%BA%E4%BF%9D%E6%8A%A4%E6%B3%95&IsExact=

中华人民共和国宪法(2018年修正本)

<http://search.chinalaw.gov.cn/law/detailSearchOne?LawID=398154&Query=â&IsExact=&PageIndex=7>

⁴ 統計によると、2018年時点のインターネット普及率は、日本が79.8%、中国が約59.6%である。

令和元年版情報通信白書 第3章第2節「ICTサービスの利用動向」1-2 インターネットの利用状況(総務省)

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r01/pdf/n3200000.pdf>

第43次《中国互联网络发展状况统计报告》第2章1(1)网民规模(中国互联网络信息中心)

http://www.cac.gov.cn/wxb_pdf/0228043.pdf

る政策の状況分析

5 未成年者のインターネット利用に関する法令と事例の分析

6 ミニ動画のライブ配信における未成年者のインターネットプライバシーの保護

Ⅲ インターネットリテラシーとインターネット文化

7 未成年者に対するインターネットリテラシー教育の現状

8 未成年者に対するインターネットリテラシー教育の国外実践例

9 ミニ動画が未成年者の知識・学習に与える影響

10 未成年者のインターネット文化における現象の整理分析

11 未成年者のインターネット文化における現象、特徴と問題

12 モバイル・ソーシャルメディアにおける、未成年者のバーチャル・アイデンティティとインターネット上での不良行為との関係

Ⅳ 年度データの分析

13 未成年者のインターネット上の安全に関する研究報告－中国初の、児童を参加させた調査研究⁵の報告－

14 農村の留守児童⁶のインターネット利用状況

15 広州の未成年者のインターネット利用状況

16 マカオの未成年者の携帯電話の使用と携帯電話依存について

17 未成年者のインターネット利用に関する研究のトピックと趨勢

18 未成年者のオンライン読書の基本的な状況と特徴

19 都市の未成年者のソーシャルメディア利用における動機、自己開示及び性に関する考えの拡散について

V 附録

20 未成年者とインターネットに関する年表
(アジア情報課 新谷 扶美子)

【お知らせ】「アジア情報室の社会科学分野の資料紹介」は本号で終了しますが、アジア情報室の社会科学分野の新着資料は、当館リサーチ・ナビ「アジア諸国の情報をさがす」<<https://rnavi.ndl.go.jp/asia/index.php>>内で「アジア情報室の社会科学分野の新着資料紹介」<<https://rnavi.ndl.go.jp/asia/entry/shinchaku.php>>として公開していきますので、ご参照頂ければ幸いです。

⁵ 全国10都市の、主に9-14歳を対象として、あらかじめ研修を行ったうえで、調査員として活動させるもの。

⁶ 本書においては、下記の報告を基準として、父母の片方あるいは双方が半年以上出稼ぎに出ており、戸籍地にて片親あるいはその他の監護者の世話を受けているもしくは監護者がいない、18歳未満の児童を指す。

全国妇联课题组「全国农村留守儿童、城乡流动儿童状况研究报告」『中国妇运』2013年6期

なお、2016年に国務院から発布された「国務院关于加强农

村留守儿童关爱保护工作的意见（農村部の留守児童の保護を強化することに関する意見）」においては、「父母の双方が出稼ぎに出ている、もしくは片方が出稼ぎに出、もう片方に監護能力がない16歳未満の未成年者」と定義されている。

国務院关于加强农村留守儿童关爱保护工作的意见（国务院公报2016年6号）

http://www.gov.cn/gongbao/content/2016/content_5045947.htm

アジア情報室の新着資料紹介 (2020.10 ~ 2020.12)

アジア情報室で新たに利用可能となった開架資料を紹介する (2020年10月から12月まで)。

記述は、書名、著者名、出版事項、形態、注記、請求記号の順で、必要と思われる資料には、解題を付した。また、適宜、邦訳タイトルを補記した。

地域ごとに、『国立国会図書館分類表』の概要によって分類し、各主題の中は、請求記号順に排列した。なお、中国、コリア以外のアジア諸地域については、地域・国 (各地域内の国は五十音順) ごとに排列し、その中を、言語別 (諸言語、日本語、欧米言語)、請求記号順に排列した。

1. 中国 (香港、マカオを含む)、台湾

中国語の部

<政治・法律・行政>

中國共產黨歷史重要事件辭典 / 龙新民 主编. -- 北京 : 中共党史出版社, 2019.8. -- 50, 812p ; 27cm -- (中国共产党历史系列辞典)

文献あり. 索引あり.

ISBN: 9787509846964

A2-C83

1919年の五四運動から2016年7月の建党75周年までの間に発生した、中国共産党史上の重要な出来事1,889件を収録。「新民主主義革命期」「社会主義革命・建設期」「改革開放・社会主義近代化建設の新時期」の3部に大別し、時系列順で排列。巻末にピンイン順及び筆画順の索引を付す。

英汉法律用语大辞典 = An English-Chinese dictionary of law terms / 宋雷 主编. -- 第2版. -- 北京 : 法律出版社, 2019.8. -- XIV, 2362p ; 22cm

ISBN: 9787519712594

A112-C171

2005年刊の改訂。法律用語約10万語を収録。排列は英語のアルファベット順。

中国法治政府发展报告 = Annual report on China's law-based government. 5 (2019) / 中国政法大学法治政府研究院 编. -- 北京 : 社会科学文献出版社, 2020.6. -- 2, 2, 404p ; 25cm. -- (法治政府蓝皮书 = Blue book of law-based government)

ISBN: 9787520167406

AC9-121-C76

(中国法治政府發展報告. 5 (2019))

<経済・産業>

中国市场经济学大辞典 / 赵林如 编著. -- 北京 : 中國經濟出版社, 2019.7. -- 3, 84, 1292p ; 27cm

索引あり.

ISBN: 9787513648677

D2-C210

『市场经济学大辞典』(1999年刊)の増補改題。市場経済に関連する用語約6,500件を収録。「中国の特色ある社会主義市場経済理論編」「中国市場経済主体編」など9部からなる。巻末にピンイン順の索引を付す。

美国华侨华人姓名、团体名称中英文对照表 / 麦礼谦 编 ; 石坚平, 陈婷 整理. -- 广州 : 广东人民出版社, 2018.12. -- 2, 263p, 図版1枚 ; 24cm. -- (广东华侨史文库)

ISBN: 9787218127941

D4-C130

アメリカ在住の華僑、華人3,000人以上について、中国名、ピンイン表記、英語名、居住地などを収録。排列は中国名のピンイン順。巻頭に在米中国人

の氏名英訳の変遷の解説、巻末に組織、企業の中英対照表を付す。

中国省域经济综合竞争力发展报告 = Reports on China's provincial economic competitiveness development. No.14 2018-2019 ("十四五" 趋势分析与政策展望) / 李建平, 李闽榕 主编. -- 北京 : 社会科学文献出版社, 2020.6. -- 3, 4, 19, 726p ; 27cm. -- (中国省域竞争力蓝皮书 = Blue book of China's provincial competitiveness)

文献あり.

ISBN: 9787520166546

DC157-C199

(中国省別經濟綜合競爭力發展報告. No.14 2018-2019 (「第14次5カ年計画」の傾向分析と政策展望))

中国产业转移年度报告 : 2018-2019 / 工业和信息化部 编. -- 北京 : 電子工業出版社, 2019.7. -- x, 246p ; 26cm

文献あり.

ISBN: 9787121370571

DC157-C505

(中国産業移転年度報告 : 2018-2019)

日本经济与中日经贸关系研究报告 = Annual report on Japanese economy and Sino-Japanese economic & trade relations. 2020 (中美贸易摩擦背景下的日本经济) / 张季风 主编. -- 北京 : 社会科学文献出版社, 2020.8. -- 2, 3, 381p ; 24cm. -- (日本经济蓝皮书 = Blue book of Japanese economy ; 13)

ISBN: 9787520168908

DE9-C12

(日本經濟と日中經濟貿易關係に関する研究報告. 2020 (米中貿易摩擦下の日本經濟))

中国对外贸易报告 : 2018-2019 = Understanding China's foreign trade : 2018-2019 / 苏庆义 等著. -- 北京 : 中国社会科学出版社, 2019.10. -- 5, 2, 3, 123p ; 26cm. -- (国家智库报告 = National think tank ; 2019 (39). 经济)

ISBN: 9787520357241

DE315-C160

(中国對外貿易報告 : 2018-2019)

中国信托业发展报告. 2020 / 中国人民大学信托与基金研究所 著. -- 北京 : 中國經濟出版社, 2020.5. -- 1, 11, 283p ; 29cm. -- (中国人民大学中国财政金融政策研究中心・系列报告)

ISBN: 9787513661287

DF281-C1

(中国信託業發展報告. 2020)

中国财政政策报告 : Annual report on fiscal policy on China. 2019 / 刘尚希 主编. -- 北京 : 社会科学文献出版社, 2019.7. -- 2, 2, 301p ; 24cm. -- (财政蓝皮书 = Blue book of China's fiscal policy)

ISBN: 9787520147033

DG21-C74

(中国財政政策報告. 2019)

互联网与国家治理发展报告 = Annual report on the development of the internet and state governance. No.3 (2019) / 张志安, 卢家银 主编. -- 北京: 社会科学文献出版社, 2019.11. -- 1, 3, 346p; 25cm. -- (互联网与国家治理蓝皮书 = Blue book of the internet and state governance)

ISBN: 9787520157865 **DK411-C149**

中国のインターネットガバナンスに関する報告書。「全体報告」「インターネット空間の安全」「インターネット上の法治の発展」など6編からなり、21の報告を収録する。

中国服装行业发展报告 = Annual report of China garment industry. 2019-2020 / 中国服装协会 编著. -- 北京: 中国纺织出版社, 2020.3. -- 325p; 29cm

ISBN: 9787518071739 **DL654-C5**

(中国服飾業發展報告. 2019-2020)

<社会・労働>

中国民生调查 = China livelihood survey. 2019 / 国务院发展研究中心课题组著. -- 北京: 中国发展出版社, 2019.11. -- 4, 6, 523p; 27cm

ISBN: 9787517710844 **EF15-C20**

(中国民生調査. 2019)

中国妇女儿童状况统计资料. 2019 / 国家统计局社会科技和文化产业统计司 编. -- 北京: 中国统计出版社, 2020.3. -- 8, 149p; 21cm

ISBN: 9787503791307 **EF73-C115**

中国の女性及び児童に関する2018年までの各種統計を収録する。「人口・経済」「保健衛生」「教育」など10の分野の国家統計と、省レベルの「地区別統計資料」とからなる。巻末に主要な統計指標の定義を付す。

中国社会保障发展指数报告: 2016-2018 = Report of China social security development index: 2016-2018 / 褚福灵 著. -- 天津: 天津人民出版社, 2019.11. -- 2, 3, 3, 6, 1, 215p; 26cm. -- (社会保障工程研究系列丛书)

文献あり。

ISBN: 9787201155821 **EG15-C72**

2015年から2017年までの、中国の社会保障の発展状況を指数化して分析した報告書。「全国の社会保障の発展概要」「省別の社会保障発展指標の分析」「省別の社会保障発展指数の分析」など5章からなる。巻末に指標の定義を付す。

中国薪酬发展报告 = Annual report on China remuneration development. No.2 (2020) / 刘军, 王霞 主编. -- 北京: 社会科学文献出版社, 2020.8. -- 3, 2, 2, 293p; 24cm. -- (薪酬蓝皮书 = Blue book of remuneration)

ISBN: 9787520168441 **EL137-C9**

(中国給与發展報告. No.2(2020))

中国教育财政政策咨询报告 = Policy consultancy reports on China's education finance. 2015-2019 / 王蓉 主编. -- 北京: 社会科学文献出版社, 2019.10. -- 4, 750p; 26cm. -- (中国教育财政研究丛书)

ISBN: 9787520151382 **FB54-C517**

中国の教育財政政策に関する研究報告書。「マク

ロの体制メカニズム」「教育権と財政支出責任の区分」「民間教育財政」など10編からなる。

<歴史・地理>

中国新方志10000种书目提要: 上海通志馆藏 / 上海通志馆 编; 朱敏彦 主编. -- 上海: 上海辞书出版社, 2016.6. -- 60, 1044p; 30cm

索引あり。

ISBN: 9787532644902 **GE2-C347**

『中国新方志5000种书目提要: 上海通志馆藏』(2004年刊)【GE2-C180】の増訂。上海通志館が2014年6月30日までに収集した、1980年代以降編纂の地方志約11,300件について、書名、編者などの書誌事項、解題などを収録。排列は行政区画順で『中华人民共和国行政区划简册』2013年版による。巻末に筆画順の索引を付す。

中国侨乡研究期刊论文提要索引 = Index and abstract of the periodical thesis on Chinese Qiaoxiang research / 石坚平, 刁叔钧 编. -- 北京: 中国社会科学出版社, 2019.8. -- 4, 2, 509p; 24cm. -- (侨乡研究丛书 = Qiaoxiang studies series)

ISBN: 9787520347365 **GE2-C348**

中国の「僑郷」(華僑を多く輩出する地域)に関する雑誌論文について、論文名、著者名、掲載誌などの書誌事項に、キーワード及び解題を付した文献目録。「僑郷の歴史」「僑郷経済」など11の主題を、「僑郷の人物」など35に細分し、刊行年月順に排列。

<芸術・言語・文学>

中国非物质文化遗产保护发展报告 = Annual development report on Chinese intangible cultural heritage safeguarding. 2019 / 宋俊华 主编. -- 北京: 社会科学文献出版社, 2020.3. -- 3, 2, 262p; 24cm. -- (非物质文化遗产蓝皮书 = Blue book of intangible cultural heritage; 4)

ISBN: 9787520159562 **K275-C27**

(中国非物質文化遺產保護發展報告. 2019)

中国语言生活状况报告. 2020 / 国家语言文字工作委员会 组编. -- 北京: 商務印書館, 2020.5. -- VII, 6, 347p; 26cm. -- (语言生活皮书; B015)

索引あり。

ISBN: 9787100184038 **KK13-C44**

(中国言語生活狀況報告. 2020)

<科学技術>

中華科學技術大詞典. 医学卷 / 全国科学技术名词审定委员会 编; 路甬祥 名誉总主编; 白春礼 总主编. -- 北京: 商務印書館, 2019.6. -- 8, 18, 1111p; 27cm

索引あり。

ISBN: 9787100175715 **M2-C67**

中国大陸及び台湾の学者によって編纂された『中華科學技術大詞典』全10巻の第8巻。基礎医学、予防医学、薬学など関連分野の専門用語約80,000語について、中国大陸における表記を項目語とし、対応する台湾での表記及び英訳を収録。排列はピンイン順。巻頭に筆画順の索引を付す。

中華科學技術大詞典. 人文科学卷 / 全国科学技术名词审定委员会 编; 路甬祥 名誉总主编; 白春礼 总主编. -- 北京: 商務印書館, 2019.6. -- 8, 22, 518p; 27cm

索引あり.

ISBN: 9787100175708 **M2-C67**
 中国大陸及び台湾の学者によって編纂された『中華科學技術大詞典』全10巻の第10巻。哲学、歴史、言語学など関連分野の専門用語約38,000語について、中国大陸における表記を項目語とし、対応する台湾での表記及び英訳を収録。排列はピンイン順。巻頭に筆画順の索引を付す。

<学術一般・ジャーナリズム・図書館>

中国出版业发展报告 = Annual report of publishing industry in China. 2018-2019 / 范军 主编. -- 北京: 中国书籍出版社, 2019.10. -- 5, 325p; 27cm. -- (中国出版蓝皮书 = China publishing blue book)
 ISBN: 9787506874762 **UE21-C146**
 (中国出版業發展報告. 2018-2019)

汉语主题词表 = Chinese thesaurus. 自然科学卷 / 中国科学技术信息研究所 编. -- 北京: 科学技术文献出版社, 2018.3. -- 5册; 31cm
 ISBN: 9787518935901 (第1册); 9787518935758 (第2册); 9787518935925 (第3册); 9787518935918 (第4册); 9787518936007 (第5册) **UL642-C4**

中国語のシソーラスである『漢語主題詞表』の自然科学巻。数学、化学など分野別の5巻からなる。自然科学に関するシソーラス用語約124,000語について、見出し語のほか、上位語、関連語などの類語を収録する。排列は見出し語のピンイン順。

民国时期图书总目: 社会科学总论 / 国家图书馆 编. -- 北京: 国家图书馆出版社, 2019.12. -- 2, 2, 2, 1, 2, 1, 408p; 27cm

索引あり.
 ISBN: 9787501368273 **UP5-C44**

1911年から1949年9月までに中国で出版された中国語図書のうち、社会科学分野の2,964タイトルを収録。「社会科学理論及び方法論」「社会科学教育及び普及」など12の大分類を、「統計方法」など29に細分し、書名のピンイン順に排列。各項目には書誌事項、解題、所蔵機関を掲載する。巻末にピンイン順の書名索引を付す。

日本語の部

<政治・法律・行政>

中国職官辞典: 秦から南宋まで / 吉田誠夫 編. -- 東京: 日外アソシエーツ; 東京: 紀伊國屋書店 (発売), 2020.7. -- 732p; 27cm
 文献あり 索引あり.
 ISBN: 978-4-8169-2841-3 **A112-M96**

<経済・産業>

日★中★英服装技術用語辞典 = Japanese-Chinese-English glossary on apparel technical terms. -- 新訂7版. -- 大阪: 繊維流通研究会, 2019.8. -- 302p; 21cm
 ISBN: 978-4-903920-62-7 **D2-M53**

日中貿易必携: 中国ビジネスの実用ガイドブック. 2020. -- 東京: 日本国際貿易促進協会, 2020.6. -- 236p; 19cm
 年表あり.
 ISBN: 978-4-930867-84-1 **DE237-M11**

<科学技術>

自動車整備用語日本語・中国語対照ハンドブック. 2018年度版 / 清水勝昭, 谢珉 編著. -- 坂祝町 (岐阜県): 中日本自動車短期大学, 2018.3. -- 90p; 19cm
NC2-L19

2. コリア (韓国、北朝鮮)

朝鮮語の部

<政治・法律・行政>

정부지원제도총람. 2020 / 한국산업정보원 [編]. -- 서울: 한국산업정보원, 2020.2. -- 11, 1006p; 27cm
 ISBN: 9791158404161
 (政府支援制度総覧. 2020) **AK4-411-K177**

<経済・産業>

주한외국기업체총람. 2019 / 한국산업정보원 부설 주한외국기업협의회 편. -- 서울: 한국산업정보원 부설 주한외국기업협의회, 2018.8. -- 1009p; 27cm
 ISBN: 9791158403287
 (駐韓外国企業体総覧. 2019) **D4-K40**

韓国に所在する外国企業約17,000社について、登録日、投資国、住所を収録。排列はハングル字母順。

2019북한투자 가이드 / 김한신 편저. -- [서울]: 남북경제협력연구소: 서교출판사, 2018.10. -- 533p; 30cm 文献あり.

ISBN: 9791185889870
 (2019北韓投資ガイド) **DE151-K138**
 韓国発行の資料で、北朝鮮の投資誘致政策、関連法、外国人企業の投資実態等を解説し、関連資料を収録。「北朝鮮投資ガイド」「朝鮮民主主義人民共和國法規集 (対外経済部門)」など9部からなる。

한국보안안전총람. 2020 / 한국산업정보원 부설 한국정보사회연구원 편. -- 서울: 한국산업정보원 부설 한국정보사회연구원, 2019.8. -- 6, 1004p; 27cm
 ISBN: 9791158403935

(韓國保安安全総覧. 2020) **DK411-K57**
 韓国の情報セキュリティ産業の現況と課題等を収録。「保安市場と政策動向」「保安企業の動向と産業の課題」など6章からなる。

<歴史・地理>

1/100,000道路地圖: 地圖大事典: 전국도로관광상세도 / 성지문화사 편; 李楨錄 監修. -- 24판. -- 靑州: 성지문화사, 2019. 7(16쇄). -- 350p; 31cm 索引あり.
 ISBN: 9788939001022
 (1:100,000道路地図: 地図大事典: 全国道路観光詳細図) **G72-K40**

남북한문전 = A guide to studies on Korea: 선사시대부터 현대까지 우리나라의 역사·정치·법제·행정·사회경제·사상·문화·외교·통일에 관한 국내외 저술의 분류와 해설. 제1권. (고대(1): 선사시대·고조선·부여·삼한) / 김학준 지음. -- 용인: 단국대학교출판부, 2019.5. -- 857p; 26cm 索引あり.

ISBN: 9788970927114; 9788970927107 (set)
 (南北韓文典: 先史時代から現代まで、我が国の歴史・政治・法制・行政・社会経済・思想・文化・外交・

統一に関する国内外の著述の分類と解説. 第1巻. (古代(1): 先史時代・古朝鮮・扶余・三韓) **GE3-K97**
全6巻. 朝鮮民族の歴史、政治、文化、科学等に関する韓国国内外の著述を時代及びテーマごとに分類して解説. 第1巻は「導入部」「古代史研究の基礎的主題と檀君朝鮮・衛滿朝鮮・扶余・三韓」の2編からなる. 巻末に人名、書名等の索引を収録. 索引の排列はハングル字母順及びアルファベット順.

남북한문전 = A guide to studies on Korea : 선사시대부터 현대까지 우리나라의 역사·정치·법제·행정·사회경제·사상·문화·외교·통일에 관한 국내외 저술의 분류와 해설. 제2권. (고대(2): 고구려·백제·신라·가야) / 김학준 지음. -- 용인: 단국대학교출판부, 2019.5. -- 888p; 26cm
索引あり.

ISBN: 9788970927121; 9788970927107 (set)
(南北韓文典: 先史時代から現代まで、我が国の歴史・政治・法制・行政・社会経済・思想・文化・外交・統一に関する国内外の著述の分類と解説. 第2巻. (古代(2): 高句麗・百濟・新羅・伽耶) **GE3-K98**

全6巻. 朝鮮民族の歴史、政治、文化、科学等に関する韓国国内外の著述を時代及びテーマごとに分類して解説. 第2巻は「高句麗・百濟・新羅・伽耶=駕洛」の1編からなる. 巻末に人名、書名等の索引を収録. 索引の排列はハングル字母順及びアルファベット順.

남북한문전 = A guide to studies on Korea : 선사시대부터 현대까지 우리나라의 역사·정치·법제·행정·사회경제·사상·문화·외교·통일에 관한 국내외 저술의 분류와 해설. 제3권. (중세: 통일신라·발해·후삼국·고려) / 김학준 지음. -- 용인: 단국대학교출판부, 2019.5. -- 965p; 26cm
索引あり.

ISBN: 9788970927138; 9788970927107 (set)
(南北韓文典: 先史時代から現代まで、我が国の歴史・政治・法制・行政・社会経済・思想・文化・外交・統一に関する国内外の著述の分類と解説. 第3巻. (中世: 統一新羅・渤海・後三国・高麗) **GE3-K99**

全6巻. 朝鮮民族の歴史、政治、文化、科学等に関する韓国国内外の著述を時代及びテーマごとに分類して解説. 第3巻は「中世の始まり: 統一新羅・渤海・後三国」「中世の続き: 高麗」の2編からなる. 巻末に人名、書名等の索引を収録. 索引の排列はハングル字母順及びアルファベット順.

일본소재 한국사 자료 조사보고. 4 / 국사편찬위원회 [編]. -- 과천: 국사편찬위원회, 2019.12. -- vi, 461p; 27cm. -- (해외사료총서; 32)

ISBN: 9788982367670; 9788982367678 (set)
(日本所在韓国史資料調査報告. 4) **GE5-K34**

韓国・国史編纂委員会が実施する「国外史料調査及び解題支援事業」の成果物. 日本の外交史料館、防衛研究所、猪飼野セツパラム文庫について、所蔵資料の概要、主な資料の解題を収録するほか、各機関が所蔵する朝鮮関連資料目録を付す.

국사편찬위원회 수집 미국 소재 기관 및 대학 도서관 자료 편람 / 이동원, 한봉석, 이현진 집필. -- 과천: 국사편찬위원회, 2019.12. -- ix, 328p; 23cm
ISBN: 9788982367595

(国史編纂委員会収集米国所在機関及び大学図書館資料便覧) **GE5-K35**

韓国・国史編纂委員会が韓国関連資料を収集したアメリカの23の機関及び大学図書館について、概要及び収集資料の解題を収録. 各章末に収集資料目録を付す.

<芸術・言語・文学>

한국인 일본어 문학사전 = A dictionary of literature in Japanese by Korean authors / 김순전 감수; 박경수, 사회영, 김경인, 박제홍, 장미경 저. -- 서울: 제이앤씨, 2018.12. -- 1130p; 27cm 文献あり.
ISBN: 9791159171284

(韓國人日本語文学事典) **KG2-K3**

日本語で文学作品を発表した朝鮮人109人について、略歴、作品名、掲載誌、掲載年度、登場人物、あらすじ等を収録. 排列は作家名のハングル字母順. 巻末に「朝鮮人日本語文学目録」「朝鮮人日本語文学掲載誌目録」等、3つの付録を付す.

日本語の部

<政治・法律・行政>

平成時代の日韓関係: 楽観から悲観への三〇年 / 木村幹, 田中悟, 金容民 編著. -- 京都: ミネルヴァ書房, 2020.7. -- 328,7p; 20cm 年表あり 索引あり.
ISBN: 978-4-623-08823-2 **A99-ZK4-M28**

코리아의 법과 사회 = Law and Society of North Korea / South Korea / 尹龍澤, 青木清, 大内憲昭, 岡克彦, 國分典子, 中川敏宏, 三村光弘 編著. -- 東京: 日本評論社, 2020.6. -- 337p; 21cm 索引あり.
ISBN: 978-4-535-52270-1 **AK4-121-M1**

<経済・産業>

解説韓国経済 / 高安雄一 著. -- 東京: 学文社, 2020.9. -- 133p; 21cm 文献あり.
ISBN: 978-4-7620-3026-0 **DC147-M9**

北朝鮮投資ガイド / 地平 著. -- 高崎: 博英社, 2019.11. -- 262p; 25cm
ISBN: 978-4-910132-00-6 **DE151-M79**

韓国財閥のファミリービジネス / 高沢修一 著. -- 東京: 財経詳報社, 2020.6. -- 178p; 21cm 文献あり 索引あり.
ISBN: 978-4-88177-470-0 **DH117-M6**

<社会・労働>

朝日新聞の慰安婦報道と裁判 / 北野隆一 著. -- 東京: 朝日新聞出版, 2020.8. -- 539p; 19cm. -- (朝日選書; 998)
ISBN: 978-4-02-263098-8 **EG71-M32**

慰安婦問題の解決に何が必要か / 和田春樹 著. -- 東京: 青灯社, 2020.9. -- 179p; 19cm
ISBN: 978-4-86228-113-5 **EG71-M35**

<歴史・地理>

朝鮮半島を日本が領土とした時代 / 糟谷憲一 著. -- 東京: 新日本出版社, 2020.8. -- 219,7p; 19cm 文献あり 年表あり.

ISBN: 978-4-406-06494-1

GE129-M16

韓国現代政治の理解 / 孔義植, 鄭俊坤, 李鎔哲 著. -- 東京: 芦書房, 2020.7. -- 274p; 19cm 文献あり 年表あり 索引あり.

「韓国現代政治を読む」(2008年刊)の改題、加筆・修正.

ISBN: 978-4-7556-1312-8

GE136-M40

<学術一般・ジャーナリズム・図書館>

戦前期「外地」図書館資料集. 朝鮮編 別巻 / 小林昌樹 解題, 金沢文圃閣編集部 編. -- 金沢: 金沢文圃閣, 2018.12. -- 136p; 21cm. -- (文圃文献類従; 37) 文献あり.

ISBN: 978-4-907236-97-7

UL244-M3

欧文の部

<政治・法律・行政>

Introduction to Korean law / Korea Legislation Research Institute, editor. -- Heidelberg: Springer, [2013]. -- vii, 309 pages; 24 cm

Includes bibliographical references.

ISBN: 9783642316883 (hbk. : alk. paper)

AK4-121-B2

<社会・労働>

Globalizing Seoul : the city's cultural and urban change / Jieheerah Yun. -- Abingdon, Oxfordshire : Routledge, Taylor & Francis Group ; New York, NY : Routledge, Taylor & Francis Group, 2017. -- xi, 170 pages : illustrations; 24 cm. -- (Planning, history and environment series)

Includes bibliographical references and index.

ISBN: 9781138777736

EC124-P53

<歴史・地理>

North Korea : what everyone needs to know / Patrick McEachern. -- New York, NY : Oxford University Press, [2019]. -- xv, 224 pages : map; 22 cm. -- (What everyone needs to know)

Includes bibliographical references and index.

ISBN: 9780190937997

GE138-B31

<科学技術>

Fifty wonders of Korea. Volume 2 Science and technology / edited and published by Korean Spirit & Culture Promotion Project. -- Flushing, NY : Korean Spirit & Culture Promotion Project, [2008]. -- 168 pages : color illustrations, maps; 23 cm. -- (Korean spirit and culture ; 5)

Includes bibliographical references (pages 165-166)

ISBN: 9780979726347

M35-P22

<学術一般・ジャーナリズム・図書館>

Daegu National Museum : handbook / National Museum of Korea, Daegu National Museum. -- Daegu, Republic of Korea : Daegu National Museum, 2017. -- 143 pages; 16 x 17 cm

ISBN: 9788993773507

UA31-P37

3. アジア諸地域 (中国、コリア以外)

アジア全般

The Routledge handbook of tourism in Asia / edited by C. Michael Hall and Stephen J. Page. -- Abingdon, Oxon : Routledge, 2017 -- xx, 393 pages. -- :illustrations, map; -- (Routledge handbooks)

Includes bibliographical references and index.

ISBN: 9781138784581

DK261-B227

Encyclopaedia of the history of science, technology, and medicine in non-western cultures / Helaine Selin, editor. -- Third edition. -- Dordrecht : Springer Science+Business Media, [2016] -- 5 volumes (xxxvii, 4706 pages) :illustrations, portraits; -- "With 2463 figures and 138 tables." -- (Springer reference)

Includes bibliographical references and index. -- Vol. 1. A -- vol. 2. B-E -- vol. 3. F-L -- vol. 4. M-P -- vol. 5. Q-Z. --

ISBN: 9789400777460

M2-B108

北東・東アジア

<北東・東アジア全般>

チベット牧畜文化辞典 = Dictionary of Tibetan pastoralism : チベット語・日本語 / 星泉, 海老原志穂, 南太加, 別所裕介 編. -- 府中 (東京都) : 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所, 2020.3. -- 40, 448p

ISBN: 978-4-86337-323-5

G112-M4

東南アジア

<インドネシア>

インドネシア日本軍政関係日本語一次史料目録 / 「目録」編纂委員会 編. -- 東京: 龍溪書舎, 2020.7. -- 221p

ISBN: 978-4-8447-0605-2

A1-M3

いわゆる「大東亜」戦争期の日本軍占領統治下のインドネシアの歴史一次資料のうち、日本語で書かれた史料計529点を紹介。史料所蔵機関についての説明あり。

Indonesian oil palm & refinery directory, 2019 / prepared by the CDMI Consulting Group. -- Jakarta, Indonesia : CDMI, [2019?] -- 1 volume (various pagings); -- "1,708 Companies."

D4-D37

アジア情報室通報 (季刊)

第19巻第1号 2021年3月

編集 国立国会図書館関西館アジア情報課
〒619-0287 京都府相楽郡精華町精華台8-1-3
電話 0774-98-1390 FAX 0774-94-9115
<https://rnavi.ndl.go.jp/asia/entry/asia-pub.php>

発行 国立国会図書館
〒100-8924 東京都千代田区永田町1-10-1

印刷 共同精版印刷株式会社

